



マウスを使わずにモニター画面上をまばたきするだけでインターフェイス

QuickGlance TM3 視線感知システム



ノートパソコン、タブレットPC、プラズマ大画面でも使用可能

目に対する低赤外線反射光を赤外線カメラが捉え、オペレータの視線が（モニター上のXYZ座標）のどの位置を示しているか常にトラッキングしていて、まばたきで「クリック」入力します。

- ・ 精度 約 1°
- ・ 30サンプル/秒
- ・ マウスを使えない状況での利用
- ・ 視線入力解析用SDK用意
- ・ オペレータ装着部一切なし
- ・ 簡単操作のキャリブレーション
- ・ 大画面での利用（博物館等）



日本バイナリー株式会社

QuickGlance TM3シリーズは、Microsoft Windows XP、Vista用に設計されたマウスの代わりとして機能する視線探知システムです。コンピュータの画面上で必要な箇所を見るだけで、マウスポインターを動かす事が出来ます。「クリック」はまばたきをする事により行うことができます。また、右クリック、ダブルクリック、ドラッグ等、ユーザーに対して完全なアクセスを可能にしますのでコンピュータの操作を全て画面上で自然に行うことができます。

コントロール用ソフトウェアは、常にバックグラウンドで動作するように設計されています。QuickGlanceは、文字を書く、ウェブサーフィン、コンピュータ支援デザイン、ゲーム等様々な用途で使用されています。更に視線入力研究、視線研究、市場調査、博物館での展示等でも好評です。

WindowsXPやVistaに付属のスクリーンキーボード等を使用する事により、文字や音声によるコミュニケーションが可能です。一般的には、ALS筋萎縮性側索硬化症など、マウスの使用が困難なユーザーにお使い頂いております。

- ①. QuickGlance TM2型 ②. プラズマディスプレイ装着 ③. タブレットPC装着 ④. ノートパソコン装着



・ TM3本体 カメラ/ランプモジュール



コンピュータ要求仕様	Pentium 800MHz以上、1394ポート、Windows XP、Vista、ノート、デスクトップ、タブレット
トラッキング手法	ビデオ、瞳孔、赤外線光、Dark Pupil、両目、片目
精度	約 1°
サンプルレート	30 フレーム/秒 (調整可能)
頭の動作範囲	10 x 10 cm
光源	880 nmの出力のLED
キャリブレーション	32、16、5個のターゲットを画面上に表示 複数キャリブレーション結果の保存可能。

・ 視線入力研究用 EyeScience SDK

視線入力データの解析を行う研究者の為に用意されたSDKです。主な機能には、
1). 視線のキャプチャ及び再生をインタラクティブに制御する為のコントロールパネル
2). 他のソフトウェアとインターフェイスする為のSDK

1). EyeScienceのコントロールパネルの機能

- ・ 最大30サンプル/秒までのキャプチャレートの調整
- ・ 視線キャプチャの開始及び停止
- ・ リアルタイムで視線入力データを再生して、オペレータの視線の動きを表示
- ・ 視線入力データをテキストファイルで保存
- ・ テキストファイルから視線入力データの読み出し

2). EyeScience System's Developer's Kitにより可能になる機能

- ・ 別のソフトウェアからファンクションコールでQuickGlanceを制御
- ・ Microsoft Visual C++または Visual Basicを使用
- ・ リアルタイムで直接視線入力データを自身のソフトウェアに取り込む
- ・ カーソルの動きを止めたり、動かしたりする
- ・ データ取得の開始及び停止時間をトリガーする
- ・ QuickGlanceソフトウェアウィンドウのサイズ及び表示を制御する
- ・ 多方面の機能を実行する



日本バイナリー株式会社

〒105-0014 東京都港区芝2-3-3 芝二丁目大門ビル
TEL. (03) 5427-7111 (代表) FAX. (03) 5427-7123
E-mail: email@nihonbinary.co.jp